

大学院農学研究科特別講義・植物病害虫学特論

(第12回明大昆虫セミナー共催)

# 亜社会性昆虫ベニツチカメムシに随伴する 細菌食性線虫 *C. japonica* の生態および生理

吉賀 豊司 氏

(佐賀大学農学部 線虫学分野)

日時：2011年10月14日(金) 16:30頃～18:00頃

会場：明治大学生田キャンパス 中央校舎 0309 教室

線虫は、地球上で最も多様な動物として知られている昆虫に劣らず多様であり、個体数は動物の中で最も多い。線虫は様々な生物と関係を持ちながら生息しているが、多様な昆虫と寄生や共生などの関係を構築したものも少なくない。モデル生物として利用される線虫 *C. elegans* を含む *Caenorhabditis* 属線虫は基本的には細菌食性であるが、その生態は非常に多様であり、無脊椎動物から脊椎動物まで様々な生物と関係をもつものが多い。本講演では、卵保護や子育てを行う亜社会性昆虫のベニツチカメムシに随伴する *C. japonica* の特殊な生態および生理について紹介するとともに、線虫における随伴性や寄生性の進化について考察する。

問い合わせ：農学部 応用昆虫学研究室 糸山 享

(5号館208、内線7810)